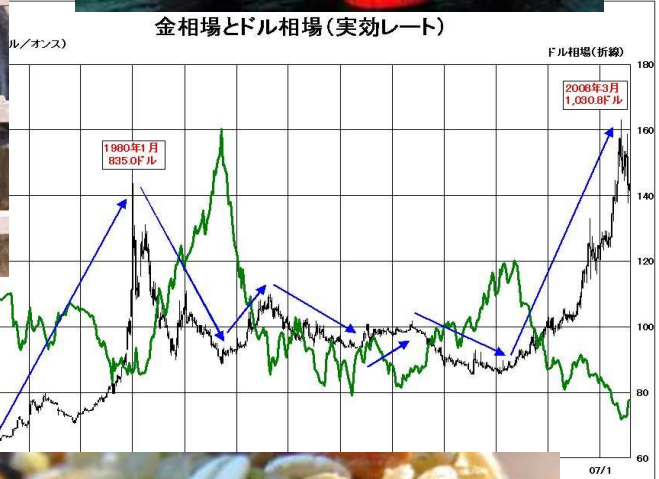
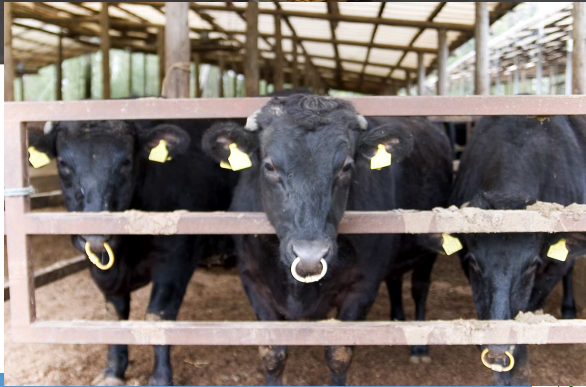


オーバルネクスト ETF情報

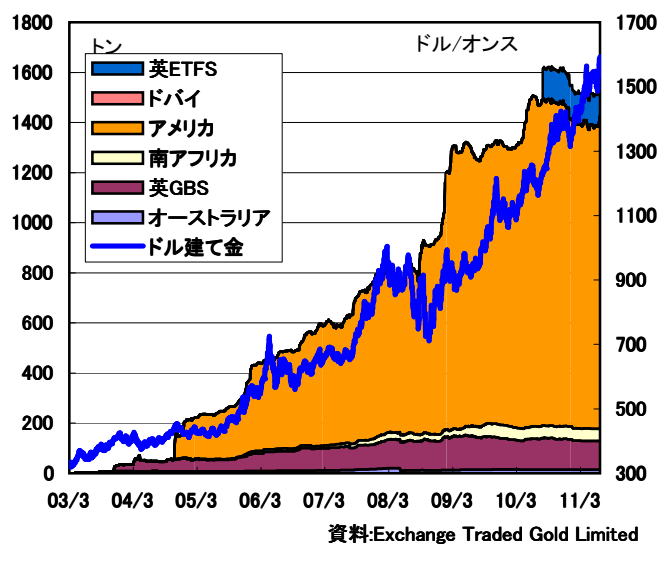
2011年7月19日号



(株)オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町7-2 TEL 03(5641)5777
<http://www.ovalnext.co.jp/>

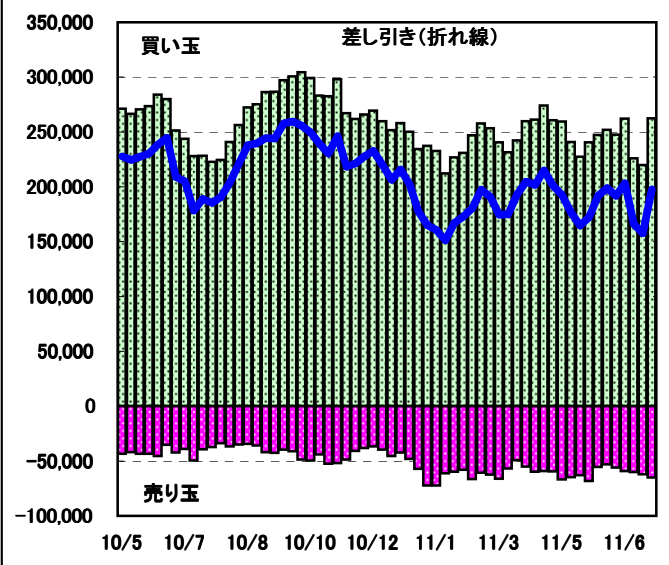
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



■金は欧米の債務問題の行方に注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月12日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは19万7,597枚となり、前週の15万7,775枚から拡大した。今回は新規買いが4万2,626枚、新規売りが2,804枚入り、買い越しを3万9,822枚拡大した。一方、18日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は8日から43.93トン増の1249.34トンとなった。先物市場では1,500ドル台を回復し、新規買い意欲が強まった。金ETFは、欧州の債務不安や米国の債務上限引き上げ問題の協議が長引いていることを受け、資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ドル建て現物相場は2011年初め、米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1,308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、過剰流動性相場が続くなか、5月2日に史上最高値1,575.41ドルを付けた。ただその後は予想以下の経済指標などを背景に利食い売りなどが出て調整局面を迎えたが、5月半ば以降は、欧州の債務不安などを受けて下げ止まった。6月6日に約1カ月ぶりの高値1,553.20ドルを付けた。

欧州の債務不安や米国の債務上限引き上げ問題に対する懸念を受けて急伸し、週明けに史上最高値1607.10ドルを付けた。また景気の先行き次第では、米国の追加金融緩和も意識され、金は買われやすくなっている。当面は引き続き欧米の債務問題の行方が注目される。

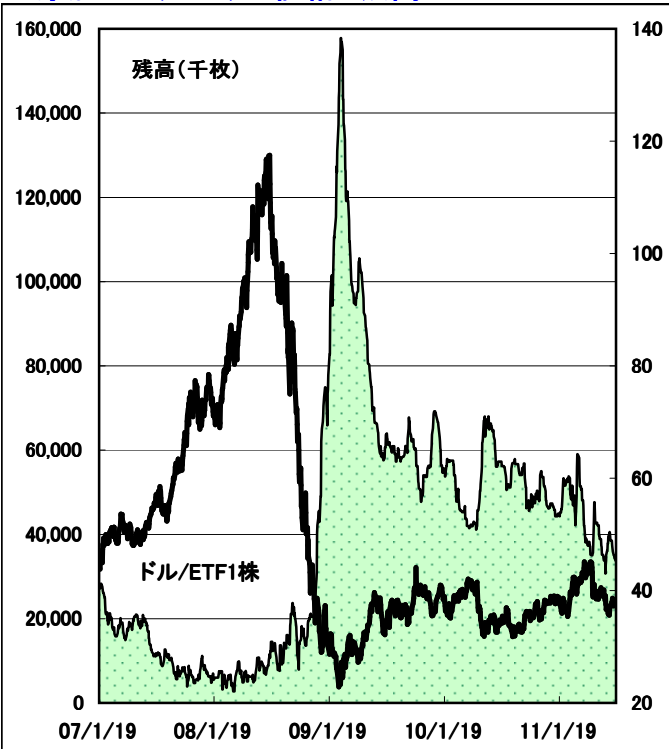
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

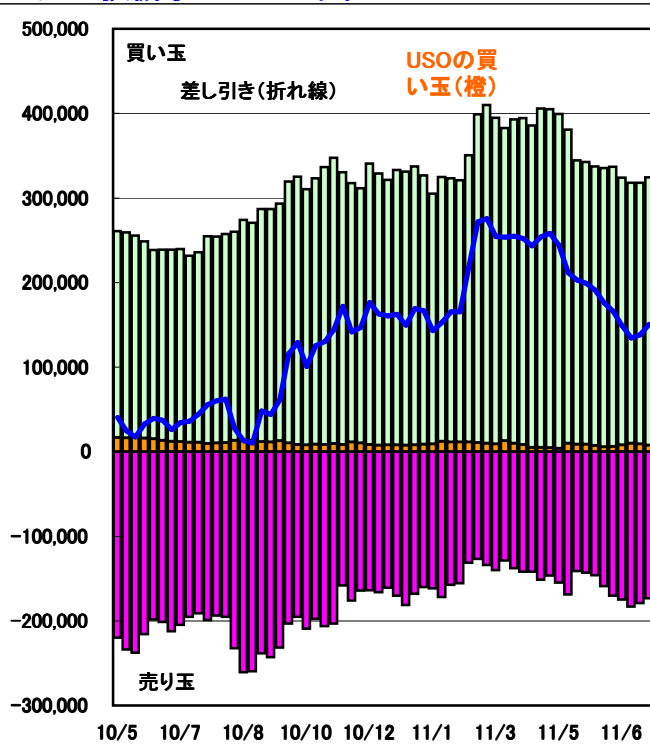
ETF残高減、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位: 枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月18日時点で3,350万株となり、8日から240万株減少した。ニューヨーク原油は景気減速懸念を受けて下落する場面も見られたが、在庫減少や追加金融緩和の見方などが下支えとなり、もみ合いとなった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は18日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で7,075枚(前週末比971枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で6,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月12日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万4,437枚(前週31万7,825枚)、売り玉は17万3,542枚(同17万9,435枚)で15万0,895枚買い越しとなり、前週の13万8,390枚買い越しから1万2,505枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.4%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万8,672枚(同6万2,814枚)、売り玉は2万4,824枚(同1万6,831枚)で3万3,848枚買い越し(同4万5,983枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の10.2%(同9.6%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/7/11	37.29	8,497,495	35,000	1,932		4,500	11/8
				5,746		1,500	11/9
11/7/12	37.93	11,177,959	35,000	7,660		6,000	11/9
11/7/13	38.35	10,609,410	34,500	7,465		6,000	11/9
11/7/14	37.55	10,923,201	34,500	7,465		6,000	11/9
11/7/15	38.13	9,718,633	34,000	7,270		6,000	11/9
11/7/18	37.59	8,577,509	33,500	7,075		6,000	11/9

単位: 残高は千株

資料: NYSE、USO

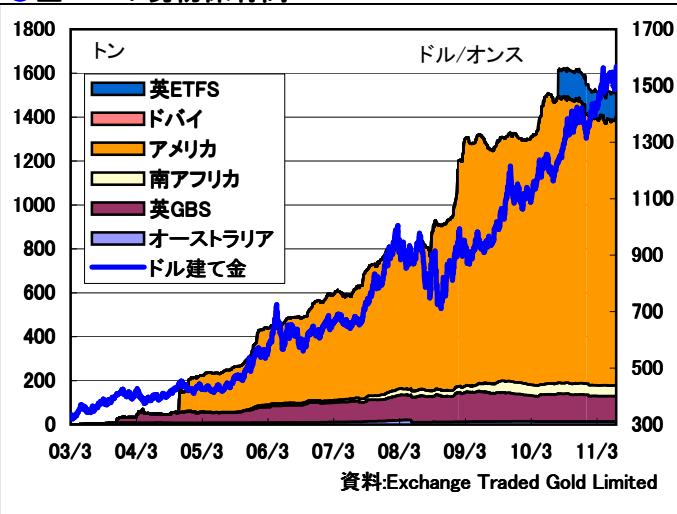
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月13日時点で1529.45トンとなり、前週末比20.00トン増加した。イタリア国債急落、ムーディーズのアイルランド格下げなどを受けて米国で増加した。バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が追加緩和の可能性を示唆しており、投資資金の流入が続く可能性がある。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比101.55トン増の9633.95トンとなった。米国の追加緩和の可能性で打診買いが入ったもよう。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同横ばいの835.33トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同横ばいの538.03トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/07/07	14.21	115.35	126.23	48.10	1205.81	0.15	1509.85	1,531.90
11/07/08	14.21	115.35	126.23	48.10	1205.41	0.15	1509.46	1,543.55
11/07/11	14.21	115.35	126.23	48.10	1205.41	0.15	1509.46	1,553.00
11/07/12	14.21	115.35	126.23	48.10	1225.41	0.15	1529.45	1,567.80
11/07/13	14.21	115.35	126.23	48.10	1225.41	0.15	1529.45	1,582.70

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(13日現物保有は147.44トン)、米ETFセキュリティーズ(13日29.18トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日196.79トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/07/07	35.50	22,609,033	9,532.4
11/07/08	35.75	23,478,801	9,532.4
11/07/11	34.90	32,267,131	9,500.6
11/07/12	35.20	33,181,448	9,500.6
11/07/13	37.23	56,142,549	9,634.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 13日835.33トン、NY 13日538.03トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日2,139.52トン)。

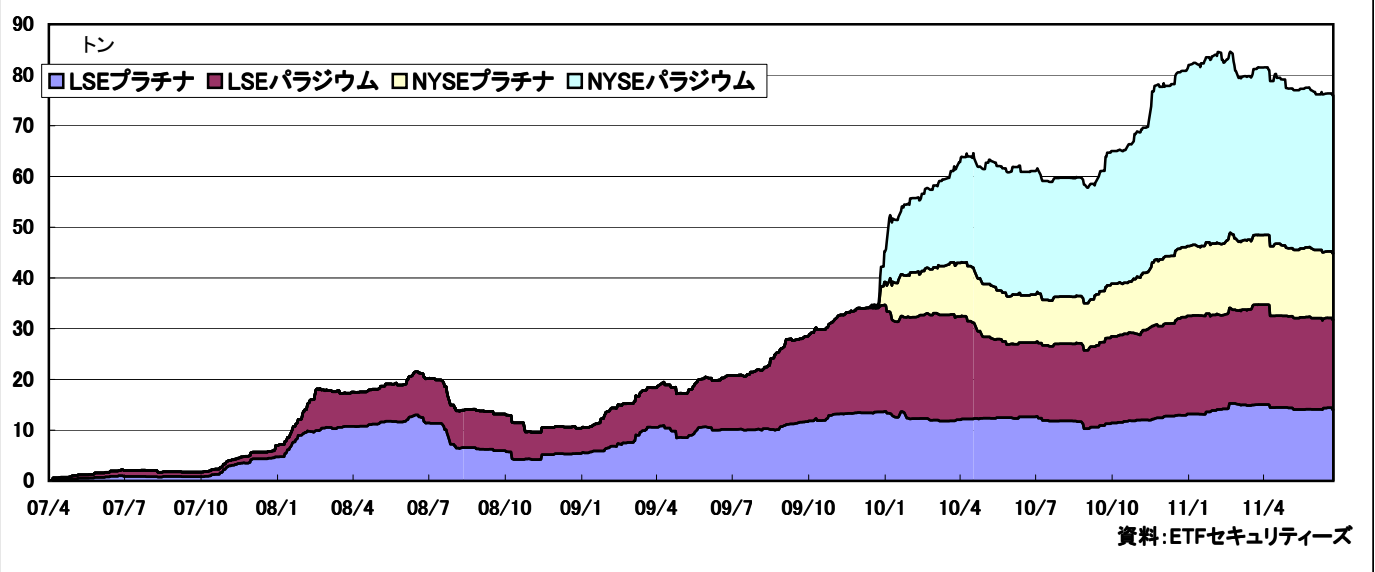
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナETF残高が減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は13日時点でプラチナが14.04トン、パラジウムが17.73トンとなった。6日からプラチナが0.36トン減、パラジウムが横ばいとなった。欧州の債務不安の強まりとともにリスク回避の動きが出てプラチナが売られた。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は13日時点でそれぞれ13.10トン、31.14トンとなった。6日からプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/07/07	14.40	17.73	835.33	136.68	13.10	31.14
11/07/08	14.40	17.73	835.33	137.11	13.10	31.14
11/07/11	14.40	17.73	835.33	137.71	13.10	31.14
11/07/12	14.04	17.73	835.33	137.82	13.10	31.14
11/07/13	14.04	17.73	835.33	137.66	13.10	31.14

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。1日はそれぞれ11.32トン、12.97トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。